商品の絵柄が豊富で、お気に入りを探すのが楽しい。
京都らしい和雑貨をお目当てに、観光客もたくさん訪れます。

Recommended Files

着物地あわせ小物工房 一布や

着物地を組み合わせて手作りするオリジナルの和雑貨

(左)スクエアバッグ巾着付1,890円。
(上)コースター315円、タペストリー735円。2月には新作も登場予定。
(下)生地をミシンがけする職人。

五条坂から清水寺へと向かう茶わん坂沿いにある着物地あわせ小物工房「一布や」。国産の着物地で作った和雑貨が所狭しと並んでいます。

もともとは、合繊織物の着物を仕立てる時に出るはぎれを活用しようと、巾着などを作り始めたのが始まり。1997年に「一布や」をオープンし、お客さまの要望を取り入れながらオリジナル商品を次々に考案。工房の職人がすべて手作業で作ります。

「同じ柄の生地を使っても、どの部分を使うかで雰囲気が変わり、同じものは二つとありません。布の継ぎ目の部分は、縫わずに特殊加工しているので凹凸がなく、テーブルウェアにも最適です。生地は丈夫で劣化しにくく、水洗いもできますよ」と話すのは、同店を運営している福田真株式会社の専務取締役・中村真味さん。

14色から選べる「スクエアバッグ巾着付」は、品のある無地のバッグの中に、取り外し自由な和柄の巾着が入ったもの。巾着の柄は多彩で、お好みのタイプを選べます。

人気が高い「刺繍コースター」は、着物地に干支、縁起物、季節の行事にちなんだオリジナルの刺繍が丁寧に施されていて、その数は約100種類。専用のタペストリーにはめれば素敵なインテリアになります。

テーブルコーディネーターの光田愛さんが発案した「着物ボトルカバー」も人気の商品です。カバーをつけると、ボトルが着物を身につけたような姿に。帯や扇子などの小物もついていて、飾るだけでテーブルが華やぎます。

京都市東山区五条橋東6丁目540-16
☎075-532-2484
http://www.ippuya.co.jp/
9:00~17:00
無休
★まごころセットを3名様にプレゼント。
詳しくは25ページ参照。